

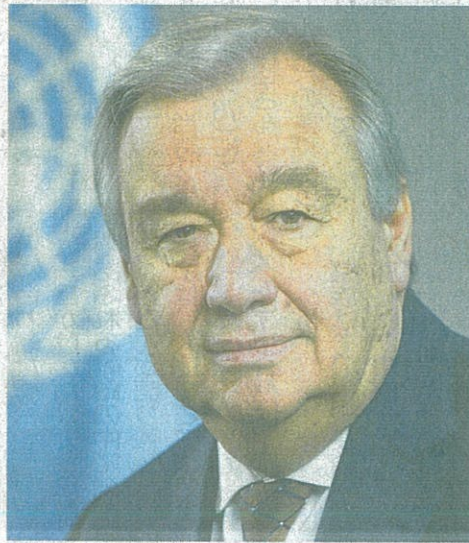
# 脅威 共に乗り越える

## グテレス国連事務総長 寄稿

国連のアントニオ・グテレス事務総長が毎日新聞に寄稿し、新型コロナウイルスとの闘いを「共に乗り越える」ことを国際社会に求めた(一部要約)。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症による混乱がいたるところで起きています。多くの人が不安になり、当惑し、動揺しているが、当然のことだ。私たちはかつて経験したことのない健康上の脅威に直面しているのだ。

ウイルス感染は拡大を続けて危険度が増しており、医療や経済、日々の暮らしは厳しい試練にさらされている。一番影響を受けるのは、最も脆弱な立場にある人たちだ。と



グテレス国連事務総長  
—UN Photo/Mark Garten

### 「一人一人に責任」

りわけ、高齢者や既往症がある人であり、医療に頼ることができなかつたり、貧困でギリギリの生活を余儀なくされたりしている人たちだ。

新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)とそれに伴う経済の減速は今後数カ月にわたる、ほとんどの人々に影響を与えるだろう。だがウイルスの感染拡大は必ずピークを

は可能だ。感染拡大のスピードを弱め、感染を防止し、命を救うことはできる。そのため、過去に例のない個人、国家、世界レベルの行動が必要だ。

新型コロナウイルスは私たちの共通の敵であり、宣戦布告をする必要がある。そのために各国は準備をし、歩み寄りを、対応を拡大させる責任がある。

それは▽効果的なウイルス封じ込め作戦▽緊急対応体制の強化▽ウイルス検査能力と治療の劇的な向上▽必要なスペースと物資、人員を備えた病院の整備▽命を救う医療手段の開発——だ。

止のための簡単な手段を實踐することだ。

新型コロナウイルスは公衆衛生の危機であるだけでなく、世界経済を侵食している。市場の先行きは不透明となり、世界的なサプライチェーンは混乱をきたしている。投資と消費者需

要は、現実的な不況のリスクの高まりを受けて落ち込んでいる。国連のエコノミストは、新型コロナウイルスによる今年の世界の経済的損失は少なくとも1兆ドル(約100兆円)、あるいは、それ以上に達すると予測している。単独で闘える国はない。各国政府はこれまでに協力し、経済再活性化、公的投資の拡大、貿易の後押しに努めなければならない。疫病や経済の低迷に最も影響を受けやすい人々や地域、とりわけ、(子育てや介護など

の)ケアワークを過度に担うことが多い女性たちへの支援を確保しなければならない。パンデミックによって、私たちは人類の家族として結束していることが不可欠と痛感している。新型コロナウイルスのさらなる感染拡大を防ぐ責任を、私たち全員が共有している。

世界保健機関(WHO)をはじめ、国連はフル稼働している。人類の家族として、24時間体制で各国政府と共同に取り組み、国際的指針を提供し、世界がこの脅威と闘うための支援をしている。

私たちは共に激動の中にいる。そして共に乗り越えるのだ。

【訳・石山絵歩】(原文はニュースサイトに)

